

ふくしま復興共同センター事務局ニュース

事務局:福島県労連 TEL 522-3097 FAX 522-3102
fksroren@hyper.ocn.ne.jp に情報をお寄せください

2011年5月25日
NO. 18

東京電力への県民の怒りを示す集会開催決定

—6月25日(土)に福島市での開催を予定—

5月23日に開催した加盟団体会議で、東京電力への県民の怒りを示すため、6月25日(土)に福島市内で集会を開催することを決定しました。

この間、東京電力第一原発一号機が炉心溶融(メルトダウン)していることが、事故から2ヶ月も経ってから発表され、2号機・3号機でも同様の可能性が強まっています。しかし東電が17日に発表した二度目の工程表は最初のものに変化なし。地元紙でも「工程表に疑心暗鬼」「原発収束目標『信じ難い』」(5/18「福島民友」)と誰も信用しないとなっています。

一方、原発事故で被害にあった農家・水産業者等への賠償金仮払いについて、東電は「請求額の半額を払った過去の事例を参考に、算定基準を検討している」(5/19「福島民友」)と報道されました。未だに「人災であること」を認めず、県民の苦しみをよそに、賠償金額の引き下げだけに奔走している東電に対して、県民の怒りが高まっています。

復興共同センターの会議では「ふざけるな東京電力との思いで一杯だ」「準備期間は少ないが県民の怒りを全て結集した集会にしよう」との話になり、会場・時間の確定を待たず、広く宣伝していくことを決定しました。

「原発全機廃炉へ」などの署名・アンケートつき チラシ30万枚も週明けには完成

この間検討してきた署名・アンケートつきチラシも週明けには完成する予定となりました。このチラシにも集会の予定を入れて、センター参加の構成員に配布するのはもちろんのこと、「民報」「民友」に全県で織り込んで、知らせて行くことも確認しました。

6月4日(土)には、この全県集会成功と、東京電力への損害賠償請求運動の意思統一を含めた「加盟団体・地域センター代表者会議」を開催していきます。

